

二六〇二番

黒髪くろかみの 白髪しろかみまでと 結びむすてし 心こころ一つを  
今解いまとかめやも

二六〇三番

心こころをし 君きみに奉まつると 思おもへれば よしこのころは  
恋こひつつをあらむ

二六〇四番

思おもひ出いでて 音ねには泣なくとも いちしろく 人ひとの  
知しるべく 嘆なげかすなゆめ

二六〇五番

玉梓たまほこの 道行みちゆきぶりに 思おもはぬに 妹いもを相見あひみて  
恋こふるころかも